

令和6年1月26日開催中央区区民対話会

(緑町中学校区西千葉地区) 議事要旨

○区長

本日はお忙しい中、区民対話会のために貴重な、お時間をさいていただきまして、感謝申し上げます。今回の対話会では、町内自治会加入率が非常に高い、この緑町中学校区西千葉地区の皆様から、加入率を高めるための取組について、ヒントを、いただければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

○地区連協会長

区民対話会のために中央区長ほか2名の職員が来ています。

テーマは、「町内自治会の加入促進について」等であり、関連して各町内自治会の取組の状況を説明してください。

※以下項目ごとに議事要旨を整理してあります。

1 町内自治会入会パンフレットやポスター

(1) A町内自治会

中央区で作成している入会パンフは、町内自治会に入っている人向けです。未加入者へは、ポスティングしますが、セキュリティの問題で、マンションへの配布が難しいです。建築確認時になんとかならないのか。ごみも含め、いい加減に指導されていると感じます。

(2) F町内自治会

加入促進については、町内自治会で管理している2つの掲示板は有効性に疑問があり、マンション内の有効な場所にポスターを貼りたいと思っています。

(3) 中央区地域づくり支援課

区連協理事会等でもパンフレットに自治会活動の具体例を入れてほしい等のご意見をいただいておりますので、具体的な活動のイメージがわくようなポスター作成を検討します。

2 ごみルールの周知等

(1) A町内自治会

入居の間際にごみをどこに捨てたらよいかなど、町内自治会にお願いに来ます。これでは対応が難しい。建設計画時等事前に行政がもっと関与すべきです。

(2) C町内自治会

賃貸の場合、新しい物件はごみステーションを完備していることが多いのですが、古いアパートはごみステーションが不備なのか、存在しないのかで困ることがあります。ごみステーション設置については行政としてきちんと指導してほしいところです。

(3) D町内自治会

ごみに関しては、廃棄物適正化推進員は男性だが、お勤めで忙しいため、ごみ分別の得意な女性3人をお願いし、その指示のもと、きれいに保っています。年末年始もこれで乗り切りました。

(4) A町内自治会

狭隘道路の奥にアパートが建つ。ごみ収集車や消防車等の小型化が必要ではないでしょうか。

(4-2) 中央区地域づくり支援課

狭隘地区のごみ収集については、委託先の千葉市一般廃棄物収集運搬協同組合が軽トラックによる収集を始めています。もともと、市が収集できない場所は、アパートのオーナーが許可業者へお願いして有料で処理していたが、業者がやり切れなくなって、委託先の収集業者の組合化による効率化で余力ができたことで収集が可能となったと聞いています。すぐに個別の対応ができるかは別として少しずつ前進はしています。

(5) A町内自治会

町内自治会員ではない住民が、うちの町内自治会で届け出たごみステーションに捨てたいと言ってきた。業者に頼むと高くつくし、税金払っているのに、捨てるのは権利だと言われました。町内自治会にも入っていないので、会費も払っていないし、掃除などの義務も果たしていないのに権利だけは主張されました。

建築計画時に義務を条例に明記すべきだと思います。管理人を配置する必要がない住戸数を利用して建てていると感じています。結局、町内自治会に入らないというので、捨てさせなかったら隣の町内自治会を説得して捨てさせてもらっているようです。

(6) D町内自治会

8年前に隣の町内自治会に断られ、ごみを捨てられない住民から頼まれて、会員でもないし、当番もないですけど、捨てさせています。

(7) A町内自治会

ごみステーションに、住民以外が捨てたごみ、自転車や旅行用スーツケースを捨てられることがあります。ルールどおりの捨て方ではないので、取り残されて困っています。

(7-2) 中央区地域づくり支援課

ごみ収集においても支障があると思うので、収集業務課や環境事業所に相談し、連絡します。

3 加入促進（マンション等建設時の対応等）

(1) B町内自治会

加入促進について、戸建ては各班長が対応しています。マンションについては、看板が立った時が勝負です。看板には、請負業者、管理会社、建築主の情報が記載されており、請負業者や管理会社に連絡をとって、建築主（オーナー）に繋いでもらい、お願いしています。最近、理解のある不動産業者も出てきており、加入促進のパンフレットを求められることもあります。

(2) E町内自治会

新しい大型マンションの建設の時に業者があいさつに来ますので、最近はそこで勧誘するようにしています。結果として、マンションの人が入ってくれるようになり、最近、マンションから役員として2人が加入してくれました。

(3) C町内自治会

建設時に業者が協力的な態度を装っても、入居後、賃貸の集合住宅のオーナーが会費集め等で非協力的なことがあります。

(4) D町内自治会

加入促進については、マンションが建ちそうなどきを見計らって勧誘しています。会計に説明してもらい、うまくいくと80%入ってくれます。だが、2年たっても入ってくれていないところもあります。回覧だけは、加入世帯以外もしています。それによりイベントに来たら人を少しずつ協力者にしてきました。役員としては、昼間、家にいる女性が多いです。

最近では、いろいろ交渉して、興味があるマンションに説明会を行い、約44世帯に加入してもらいました。実際、そこまで交渉するのが大変でした。会費としては、はじめは年間3,600円を半額にしていますが、加入者側から全額にしたいと申し出るところが多いです。あと、2か所が半額としています。

(5) F町内自治会

町内自治会について会員は、年々少なくなっています。戸建ては問題なく、大きなマンションも加入してくれています。小さな集合住宅は厳しいです。どうしようかと思っています。

4 ICTの活用

(1) B町内自治会

加入促進に向けては、見える活動を行うようにしています。具体的には、回覧からホームページへ転換し、若い人を意識して掲載しています。内容としては、理事会の内容や行事などを全部掲載しています。その結果、若い人の参加が増えてきています。特に戸建てに住む方から町内自治会へ入会が増えてきました。

情報としては、具体的な活動もお知らせするようにしています。安全対策で、道路の制限速度を40km制限の道を30kmへシフトさせるため、警察とやり取りしていて、実現する見込みであり、これをホームページで活動を周知します。

(2) C町内自治会

ICTについて、ホームページを始めたが、認知度を含め、どのように運営していったら良いか、先行するB町内自治会にご教示願いたいです。

(2-2) B町内自治会アドバイス

はじめ、有志が地域情報のホームページを開設しており、そこからブログへ飛ぶようにするところから始めました。その後、ホームページへ発展させた。今は、ブログからもホームページにリンクを貼るようにしています。有志のホームページとのリンクもしてもらっています。工事中であっても良いと思うので、形にしてみると良いと思います。

(2-3) C町内自治会

ありがとうございます。私はパソコン世代だが、若い人を取り込むためには、これからはスマホを意識する必要があると思っています。

(2-4) B町内自治会アドバイス

それもありますが、パソコンは見やすいで、良い点もあります。

5 役員への女性登用や世代交代

(1) E町内自治会

役員はこれまで経験を重視し、男性中心で年功序列によっていましたが、文化部に新たに女性のリーダー（副部長）を入れました。これにより、塗り絵、写経、ウクレレなど、発想の転換による今までにないものを取り入れており、これらを会員以外にも知らせるため、組長、班長計（100人）により、約1000件へチラシをポスティングしました。おかげで、新しい人が増えてきています。夜景を見る会や餅つきなど100人レベルのイベントも行っており、このようなイベントを増やしていきたいです。そして、そこに来た人を勧誘することを始め、効果が出はじめています。

（2）C町内自治会

世代交代を行っており、私を含めた80代から60代へシフトしており、60代4人が加わり8人で切り盛りするようになりました。60代といっても働いている方も多くことが活動の妨げになるケースもあります。しかし、若い層でも休みをとってくれたりして会議や行事に出席したり、リモートによる参加者も増えてきています。このような人をどのように支援していくのが課題だと考えています。

（2-2）中央区地域づくり支援課

C町内自治会の世代交代の話は、以前からの活動の成果だと考えていますが、どうですか。

（2-3）C町内自治会

個別の声掛けが必要です。具体的には自分の少し下の世代にそれぞれが伝えることを積み重ねていく必要があります。私はそうしてきたが、なかなか理解が得られないので、むずかしいですが、なんとか引き継ぎたいです。

（3）F町内自治会

今年度、高齢者が5人亡くなりました。あと何年かで、相当、高齢者が減って運営が大変になります。何とか工夫しないとイケません。魅力ある町内自治会活動へ本腰をいれたいと考えています。

（4）A町内自治会

高齢化でテントを建てるのも大変なので、「若い力」という会を作りました。10人のメンバーがいます。現役の人を中心に結成しており、イベントの後には慰労会をやります。縁あって今、住んでいる街を故郷としようと呼びかけています。このほか、共同住宅の中から役員を1人出してもらおう工夫もしています。

6 イベント

（1）E町内自治会

新しい行事は、外部にお願いするようにしています。

（2）D町内自治会

イベントは、必要なものだと思います。コロナ禍は終わり、開催できなかったイベントを復活させています。新年会、敬老会など、食事はまだ不安もあるので、お弁当を配り、食事は会場ではしないようにしています。新年会では、管弦楽団に入っている方が仲間を4人連れてきてくれて40分演奏してもらいました。その後、顔の見える関係構築のため、自己紹介（年初の抱負）もしてもらい、良い会になりました。個人からは1,000円を徴収し、そのほかは町内自治会負担としました。お花見も良い機会です、会費200円くらいかなと思っています。

イベントをやるといういろいろなことに気づかされます。親子納涼まつりを4時から6時ころまでやったら、マンションから子供が大勢、参加したのには、びっくりさせられました。

イベントと個人情報との矛盾という狭間で苦労しています。入学祝いをお子さんに差し上げたいが、個人情報ということで、学校が教えてくれません。以前は、教えてもらっていたが、ここ3年間は、個人からの申請により支給しています。対象の小中学校の新入生ともに、うれしいとの感想をいただいています。

(3) F町内自治会

婦人部から福祉厚生部へと組織を変えました。ここが、「ふれあいサロン」、「ふれあいお楽しみ会」の二つを月1回行っています。内容は、盆踊り、敬老会、新春のつどいとして、食べて、歌って楽しめる会としています。

(4) A町内自治会

女性も勤めの方が多く、仕事があると断られることが多いです。30代40代の方が理事に出てきてはいるが、やはり働いていることが多く、行事と都合があわないことがあります。働いた人に併せた行事が必要だと思っています。

7 防災関係

(1) E町内自治会

マンションは地震時に崩れる危険性は少ないですが、停電等でエレベータやトイレが使えなくなる問題もあり、助け合いが必要であることをお知らせしています。加えて、新しい行事について外部に頼む試みをするなどの工夫もしています。

(1-2) 中央区地域づくり支援課

マンションの弱点のお話しは参考になります。これを踏まえてPRしたいと考えています。

(2) D町内自治会

防災訓練はきちんとやっています。ただ、災害について、能登の震災で考えさせられた。寄附くらいしかできません。助け合いが必要であることを痛感したところです。

8 その他

(1) C町内自治会

我々は、町会自治会館を持っていません。その都度、誰かの家を利用しており、活動場所に困っています。区画整理も該当にならず、空いた土地や相続税の物納で空いたところもなく、建てることができません。

(2) D町内自治会

高齢者が施設に入って、空いた土地にマンションを建てるケースがあります。

(3) D町内自治会

要支援者名簿と見守り用の社協地区部会名簿とが役割が被っているので、要支援者名簿はここ2年出していない。

(3-2) 中央区地域づくり支援課

社会福祉協議会地区部会名簿により地域で要支援者を把握できているとのことなの

で、改めて要支援者名簿を持たなくても支障はありません。

○区長

本日は、お時間を割いていただき感謝申し上げます。

また、皆様の貴重なご意見をお聞きできてよかったと思います。

町内自治会加入率については、この地区は3/4もあり、素晴らしいです。今日のお話で、その要因が理解できました。建築時に看板を見て対応するなど、主体的かつ積極的な活動の賜物であると理解いたしました。

ごみについて、賃貸の集合住宅等との調整で、お困りになっていることを理解しました。環境事業所でパトロールをしているので、繋ぐことができます。

今年度より地域のお困りごとにきちんと対応できる体制を整えたので、どのようなことでも、お困りのことは地域づくり支援課にまずは相談してください。お話を聞いたうえで、所管にお繋ぎいたします。

本日は、長時間にわたり、参考になる貴重なご意見をいただいたことに感謝いたします。